

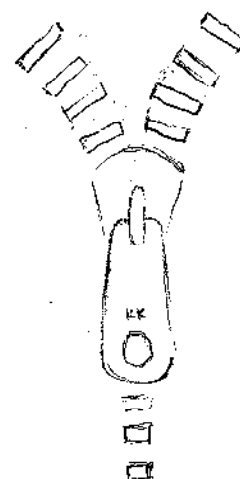
# グループの旗

Aコース: 3 グループ

## グループのネーミング

ジッパー

## シンボルマーク



2024 年 3 月 26 日

## チーフアドバイザー

今枝 いろ子

## アドバイザー

深川 宏

## 役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	早矢仕 圭介	三菱電機 株式会社 名古屋製作所
2	サブリーダー	大竹 秀征	株式会社 ティーエレクトロニクス
3	発表者	大倉 更優	トヨタ自動車 株式会社
4	質問者	大屋 賢祐	株式会社 ニッセイ
5	書記 1	中村 祐貴	トヨタ紡織 株式会社
6	書記 2	佐伯 紗英	伊藤精工 株式会社
7	時間係・5 S	全 員	
8			
9			

## グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	みんな笑顔で	○
4	他の人の意見を否定しない	○
5	意見に流されない	○

★活動終了時に全員で評価を実施します

★評価は、○、△、×等で記入

※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

QCサークル活動の目的と自職場の実態

QCサークル活動の目的	目的を達成した 職場のあるべき姿	QCサークル活動の実態	ギャップ(問題・課題)
1. 個人の能力を向上させる。 (人材を育成し、技能を伝承する)			
2. 職場のチームワークを良くする。 (コミュニケーションのとれる職場作り)			

## QCサークルリーダーとしての「あるべき姿」の意思統一

### 1. 上司が 期待しているリーダーの姿

- (1) 周りと巻き込んで活動出来る
- (2) 人を育成出来る
- (3) メンバーのやる気を引き出せる
- (4) 実行力がある
- (5) 他部署と関係がとれる
- (6) 着地点と見いだせる

### 2. サークルメンバーが 期待しているリーダーの姿

- (1) 的確なアドバイスがもらえる
- (2) 意見を否定しない
- (3) 発言しやすい空気づくり
- (4) メンバーの能力を把握している
- (5) やるべき事を把握している
- (6) 方向性をまとめられる

### 3. 自分達が思い描くQCサークルリーダーの『あるべき姿』

- ① 自分の考えを伝えられる
- ② 自分と周りを把握している
- ③ 知識と経験と兼ね備える

QCサークルリーダーのやるべきこと

自分達の思い描くサークルリーダーになるためには

自分の考えを伝えられる

自分と周りを把握している

知識と経験を蓄え備える

## リーダーとしての心得3カ条

決意表明(メンバー全員が記入)

### 第 1 条

責任感を持って行動する

### 第 2 条

周りの意見に対して  
耳を傾ける

### 第 3 条

向上心を持って仕事に取り組む

何事にも前向きに責任感をもって仕事に取り組む  
常に緊張感を持ち、周りの状況を見て、  
仕事に取り組む。大工、

責任感と向き合いを持ち仕事に取り組む 佐伯

成長し続け、メンバーから信頼されるリーダーになる  
大倉

リーダーとして責任感を持ち、周りを引っ張って活動に取り組む  
中村

周りの意見を聞き、向上心のあるリーダーになります 大屋